

決算特別委員長報告



10月27日の臨時会で報告をする碓氷委員長

【総括的な指摘・要望事項】

●各会計歳入歳出決算については、自主財源の確保は財政運営の安定性と行政活動の自主性を確保する上で極めて重要であることから、市税等について、効果的・効率的な収納体制を整備するなど、収入の確保及び収納率の向上に努める必要がある。

●今後とも厳しい財政状況の中で、多様化する行政需要に的確に対応するためには、「選択と集中」による政策の重点化・効率化を図りつつ、すべての事務事業の見直しにより、経費の縮減を行う必要がある。

●臨時財政対策債の発行などの影響により、令和2年度末の一般会計の市債残高は1兆1239億円となっており、将来世代へ過度の負担を残さないよう市債残高の抑制により一層努める必要がある。

●企業決算については、水道事業、下水道事業及び安芸市民病院事業いずれも、その経営環境は依然として厳しいものと予想されることから、従来にも増して、経営の効率化を図り、独立採算制の原則のもと健全で安定した事業経営の確保に努める必要がある。

●最少の経費で最大の効果を挙げることを基本に全庁を挙げてさらなる行

政改革に着実に取り組み、弾力性のある健全な財政体質を確立するとともに、市民サービスのさらなる向上をめざして、なお一層努力されるよう強く求めておく。



【個別の要望事項】

●新型コロナウイルス感染症対策については、終息が見通せない中において、今後も市民の安全・安心を守ることができるよう、人員の確保や体制の構築に万全を期すること。

●行政のデジタル化の推進に当たっては、行政手続のオンライン化をより一層進めるとともに、定型的な業務を自動化するRPAやAIなどのデジタル技術を積極的に活用し、業務のさらなる効率化を図ること。

●急傾斜地崩壊対策については、危険箇所の対策を早期に完了するよう、県と連携して早急かつ確実に進めるとともに、土地所有者の対策を支援するため、急傾斜地整備復旧資金金融制度の活用をより一層促進すること。また、被災地等において、住民の不安が解消されるよう、国・県に対して、砂防堰堤の早期整備を強く働きかけること。

●学校における働き方改革の推進に当たっては、プランに掲げる取組を確実に実施し、目標達成により一層努めること。

●児童生徒の登下校中の安全を確保するため、引き続き通学路等の安全

点検を適切に実施し、危険箇所については、道路管理者等と連携して対策を着実に進めること。

●有害鳥獣対策については、防除や駆除、鳥獣が出没しにくい環境づくりに引き続き取り組むとともに、県との連携による広域的な対策の推進により一層努めること。また、従事者の高齢化に対応するため、新たな担い手の育成を着実に進めること。

●コロナ禍における事業者の支援に当たっては、事業者が依然として厳しい状況におかれていることを踏まえ、感

染拡大の防止に留意しつつ、地域経済の活性化が図られるよう、国・県と連携して事業活動の回復につながる効果的な支援を行うこと。

●市民の健康増進に当たっては、医療費の適正化の観点から、生活習慣病の発症予防と重症化予防につながる施策の展開に取り組むこと。また、がん検診については、受診しやすい環境づくりや効果的な普及啓発などにより、受診率の一層の向上に努めること。

●安佐医師会病院については、令和4年12月末の開院に向けて、地域のかか

りつけ医等との密接な連携のもと、市北部における地域包括ケアの核としての機能を十分に発揮できる体制となるよう、しっかりとサポートを行うこと。

●道路整備に当たっては、道路交通の安全性の向上を図るため、現在着手中の事業を早期に完了できるよう関係者が緊密に連携して、着実に推進すること。

令和3年第4回臨時会の議案と議決結果

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 △：採決の際に一部議員反対

令和3年10月27日議決分

区分	議案番号	件名	討論	会派名（ ）内は所属議員数								議決結果
				自民党・市民クラブ 15	自民党・保守クラブ 12	公明党 8	市政改革ネットワーク 7	市民連合 5	日本共産党 5	広島創生クラブ 1	清流クラブ 1	
決算認定案等	-	令和2年度各会計歳入歳出決算 第1号 一般会計 第9号 後期高齢者医療事業特別会計 第10号 介護保険事業特別会計 第11号 国民健康保険事業特別会計 第12号 競輪事業特別会計 第16号 開発事業特別会計	討	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
	-	令和2年度各会計歳入歳出決算 第2号 住宅資金貸付特別会計 第3号 母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計 第4号 物品調達特別会計 第5号 公債管理特別会計 第6号 市民球場特別会計 第7号 用地先行取得特別会計 第8号 西風新都特別会計 第13号 中央卸売市場事業特別会計 第14号 国民宿舎湯来ロッジ等特別会計 第15号 駐車場事業特別会計 第17号 市立病院機構資金貸付特別会計 第18号 元宇品町財産区特別会計 第19号 三入財産区特別会計 第20号 砂谷財産区特別会計		○	○	○	○	○	○	○	○	
	-	令和2年度水道事業決算		○	○	○	○	○	○	○	○	
	-	令和2年度下水道事業決算		○	○	○	○	○	○	○	○	
	-	令和2年度安芸市民病院事業決算		○	○	○	○	○	○	○	○	
	108	令和2年度水道事業会計末処分利益剰余金の処分		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	109	令和2年度下水道事業会計末処分利益剰余金の処分		○	○	○	○	○	○	○	○	

※自民党・市民クラブが1人欠席。 ※**討**は討論があったことを示します。
※議長（自民党・市民クラブ 佐々木議員）は表決には参加していません。

議決時の会派別所属議員

●自由民主党・市民クラブ (略称 自民党・市民クラブ)	(☎ 504-2734)	山路 豊島	木戸 宮崎	海徳 平岡	中本 棕木	佐々木 水野	山田 川口	今田	母谷	八條
●自由民主党・保守クラブ (略称 自民党・保守クラブ)	(☎ 504-2442)	三宅 森島	谷口 元田	石橋 八軒	平野	木島	児玉	金子	木山	永田
●公明党	(☎ 504-2445)	碓氷	西田	渡辺	石田	川村	並川	田中	川本	
●市政改革・無党派クラブ (略称 市政改革ネットワーク)	(☎ 504-2616)	伊藤	定野	藤田	沖宗	竹田	馬庭	桑田		
●市民連合	(☎ 504-2444)	太田	山内	若林	山本	岡村				
●日本共産党	(☎ 504-2446)	中森	近松	中原	藤井	吉瀬				
●広島創生クラブ	(☎ 504-2227)	碓井								
●清流クラブ	(☎ 504-2845)	大野								